

# ふるさと わがまち わが地域

自然環境と共存し生活していた豊栄地区

離村地区豊栄(神主・大石・力石・一段・相川谷・栃谷)250924



倒壊した家屋と家屋跡



家屋後すぐそばにある貯水池？



対面の手入れされた木



家屋跡地近くにある自動車



かつて祈栄山神勝寺(曹洞宗)がありました。(昭和4年廃寺)



墓路後

地藏堂

地藏尊盗難激しく、是安の観音堂に地藏尊を安置する。



地区入口の手前(約500m)にある道路と子供の守り神の地藏尊。崖崩れで上から現在地に、今西家の方が祠と新しい地藏尊(左側)を寄進。右側は上に安置してあった地藏尊です。



畑



蔵



家屋



家屋跡



三柱神社跡地(上には愛宕神社跡地が)仏像盗難激しく松枝神社に合祀。

嘉永5(1852年)子三月

神主(こうぬし)は、明治維新前は幕府の直轄地でした。宇川に属し、平の八幡神社の祭典奉仕の一中心でもありました。明治8年(1875年)に宇川より八木村(豊栄)村に編入されました。昭和30年には12世帯71人が生活していましたが、昭和40年には9世帯36人となり、昭和50には4世帯6人となり、昭和53年頃に廃村となりました。離村の一要因に昭和38年の豪雪(山間部4m超)と経済変化があげられます。昔から八ヶ部落(吉永・矢畑・西谷・内垣・是安・相川谷・力石・一段)で「八ヶ谷」と称していましたが、明治22年町村制実施の際に大字岩木を組み入れ一村とすると、八ヶ谷の頭字と岩木の木の字を取り「八木村」になり、大正14年12月1日豊栄村となりました。なお、八木村とは吉永・是安・岩木・矢畑・一段・力石・大石・神主・相川谷の九字(あざ)から成り立っています。

相川谷(あいかわだに)は、明治維新前は幕府の直轄地でした。現在も元住人の方が畑を耕作しています。何時頃までかは分かりませんが6世帯がありました。昭和60年頃に廃村となりました(元住人の方より)。相川谷は是安の観音橋から約2.5km。700m先には弥栄町野間の中山があります。また、地藏堂より左側に少し進むと、右手上の山側に墓地跡があります。



**大石(おおいし)**は、明治維新前は宮津領でした。明治32年(1899年)7月28日郡村分離の際に八木村(現豊栄)に編入されるまでは、与謝郡の野間村の一部落でした。昭和30年には9世帯37人が農林業を営み生活していました。昭和40年には7世帯31人となり、昭和50年には2世帯12人まで減少し、昭和53年頃に廃村となりました。離村に拍車をかけたのが**昭和38年の豪雪**です。

**析谷(とちだに)**は、是安の観音橋から集落までは約3km弱とのこと。是安の住民の方が年1回は途中まで草刈りしてくれています。しかし、その先は草むらの山です。昭和41年頃に最後の1世帯が離村して廃村となりました。なお、(元住人の方より)なお、内垣から山越え、吉永から尾根伝い、是安と相川谷の畑ヶ谷からもかつては行けました。

**一段(いちだん)**は、明治維新前は幕府の直轄地でした。昭和30年には19世帯107人が生活していましたが、昭和35年には18世帯96人となり、昭和40年には13世帯68人となり、昭和45年頃には廃村となりました。今も吉永地区の方が、地区までの道の草刈りをしています。(7月に実施)

離村の主な要因は、**昭和38年の豪雪**とこの頃から始まった**高度経済成長の波**によるものです。また、小字宮ノナルに五(いつ)神社がいましたが、昭和47年(1972)11月に是安の松枝神社に合祀されました。



地主の方が建てた山菜取り立入禁止の看板

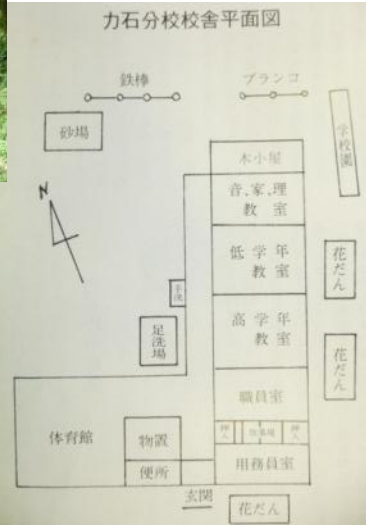


大石の薬師堂の仏像と十二神将(丹後古代の里資料館展示中)



家屋跡は発見できませんでしたが、坂道を登っていくと堰堤(?)と思われるものがありました。これより先の頂上付近に下一段があると事です。上一段は堰堤より下の急カーブすぐ右側奥約1, 1kmあるとのこと。 (元住人の方より)

**カ石(ちからいし)**は、明治維新前は幕府の直轄地でした。昭和30年には26世帯109人が生活していました。昭和35年には5世帯10人となり、昭和40年には2世帯4人となり、昭和47年には1世帯2人となり、昭和49年頃には廃村となりました。また、小字宮ノ下に石久々里神社(いしくりじんじゃ)ありましたが、昭和44年9月に吉永神社に合祀されました。  
**昭和32年4月7日**未明カ石地区(標高180mの山中)26戸中24戸が全焼した大火は、戦後丹後地方最大のもので、54棟を一瞬にして失い、111名の罹災者を出してしまいました。**この火災はカ石の集団離村に拍車をかける結果となりました。**(引用丹後町史より)



カ石分校跡地  
目印は急カーブにある、大きな**銀杏の木**です。

かつてのカ石分校平面図と写真  
(丹後町立豊栄小学校・創立百周年記念誌より1975. 12編集より)

家屋跡近くの貯水池?